

〈学校に活かす認知行動療法と主体的・対話的で深い学び〉

第26回教育講演会

主催/日本心理検査協会・日本心理検査振興協会
後援/全国教育研究所連盟・日本教育新聞社・教育新聞社

日本心理検査協会
会員社
雇用問題研究会
実務教育出版
田研出版
千葉マスセンター
図書文化社
日本心理学会研究所
大阪心理出版
東京心理

日本心理検査協会(略称/心検会)

日本心理検査協会は、日本の学校教育、特に学習指導・生徒指導・進路指導に必須の児童・生徒の基礎データ(診断評価)提供のための「教育・心理検査」の質的向上と正しい普及をはかるため、我が国の代表的な「教育・心理検査」の専門発行所(出版社)が結集し、1964年に組織されたものです。

年度版『日本教育・心理検査目録』(学校教育用心理検査)の発行等の事業の他、教育関係メディアへの広報活動を行っています。

日本心理検査振興協会(略称/心振会)

日本心理検査振興協会は、1974年に「教育・心理検査」の発行所の組織である心検会と検査の普及に携わる全国の販売会社が連合して組織したもので、その事業の重要性に鑑み従事者としての倫理の高揚をはじめとして、啓発普及のための研修、質的向上のための調査研究を目的としています。

会報『しんりけんさ』の発行、「研修会」の開催を事業として、今後も組織の拡充に努力してまいります。

きりとり線

お手数ですが
62円切手をお
貼りください。

事務局 行

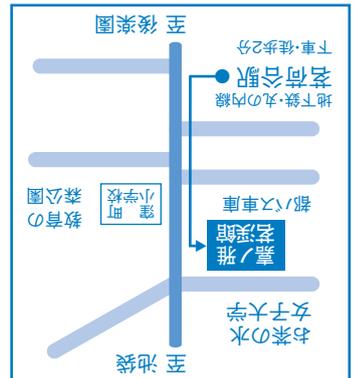
日本心理検査協会
日本心理検査振興協会

東京都文京区大塚一四一十五

112-0012

きりとり線

嘉ノ雅 茗溪館
2Fホール
東京都文京区大塚1-5-23
TEL.03-5319-1888



会場案内図

日本心理検査協会ならびに日本心理検査振興協会では、1993年より教育講演会を開催し、小・中・高等学校の先生方、教育行政・教育機関の関係の先生方に多数ご参加いただき、大好評をいただいております。

本年度も、引き続き、第26回教育講演会を下記のように開催いたします。

今回は、『学校に活かす認知行動療法』と『習得における「主体的・対話的で深い学び」』というテーマで皆さまと一緒に考えてみたいと存じます。

皆さまの多数のご参会をお待ちしております。

- 日程 2018年11月3日(土)
- 会場 嘉ノ雅 茗溪館(茗溪会館)・2Fホール (東京メトロ・丸の内線茗荷谷駅下車)
- 定員 200名 (定員になり次第締切ります。)
- 対象 小学校・中学校・高等学校教諭および関係者
- 受講料 無 料

※本講演会は、学校心理士資格更新ポイントB1 該当研修会です(1p)。

※学校心理士のポイントを希望される方は、遅刻・早退は原則認められません。

プログラム

11月3日(土)	13:30	講演 学校に活かす認知行動療法	講演概要 ●認知行動療法の特徴／ケース・フォーミュレーションの考え方／認知行動療法の枠組みにおけるSC活動／「チーム学校」への応用 等 講師紹介 ●早稲田大学人間科学部卒業、同大学院人間科学研究科修了。新潟大学助教授等を経て現職。博士(人間科学)、臨床心理士。専門は認知行動療法、健康心理学、ストレスマネジメント。日本認知・行動療法学会理事長、日本ストレスマネジメント学会理事長。
	15:00	早稲田大学人間科学学術院教授 嶋田 洋徳	
	15:20	講演 習得における「主体的・対話的で深い学び」 ～教授と活動のバランスに配慮した授業づくり～	講演概要 ●新学習指導要領の特徴とは／中教審とアクティブ・ラーニング／「教えて考えさせる授業」の提案／授業づくりのポイント…困難度査定／習得のALとしてのOKJ 等 講師紹介 ●東京大学文学部心理学専修課程卒業、同大学院人文科学研究科修士課程修了(心理学専攻)。埼玉大学、東京工業大学を経て現職。博士(文学)。専門は認知心理学、教育心理学。著書に「「教えて考えさせる授業」を創る」他。
	16:50	東京大学大学院教育学研究科教授 市川 伸一	

お申込方法

右の参加申込書に所定事項を楷書でご明記の上、下記FAX番号へ送信いただくか、または、62円切手を貼って、ポストにご投函ください。(FAXの場合は、切り取らずこのままご送信ください)。

下記QRコードからお申込サイトにアクセスし、専用フォームからお申込みいただくこともできます。

なお、定員(200名)になり次第締め切らせていただきますので、お早めにお申し込みください。



<http://kokucheese.com/event/index/526535>

第26回教育講演会 参加申込書

主催/日本心理検査協会・日本心理検査振興協会

所属名(学校名)

所在地(勤務先) 〒 電話 ()

■参加者名 フリガナ *受講証明書(一般用・学校心理士更新ポイント用)について、ご希望の箇所に○をおつけください。

■受講証明書(一般用)…(要・不要) ■学校心理士更新P用受講証明書…(要・不要)

■参加者名 フリガナ

■受講証明書(一般用)…(要・不要) ■学校心理士更新P用受講証明書…(要・不要)

●お問合せ先 日本心理検査協会 事務局/丸山 東京都文京区大塚1-4-15
日本心理検査振興協会 TEL 03-3943-2511 FAX 03-3943-2519

*お預かりした個人情報は、当講演会に関するご連絡ならびに受付事務以外には使用いたしません。